

平成25年度当初予算 施策 取組概要

122 がん対策の推進

- 12201 がん予防・早期発見の推進 (健康福祉部)
 12202 がん治療・予後対策の推進 (健康福祉部)

(主担当部局：健康福祉部)

県民の皆さんとめざす姿

がんの予防・早期発見から治療・予後までのそれぞれの段階に応じたがん対策が進み、がんにかかる人やがんで亡くなる人が減少しています。

平成27年度末での到達目標

県民の皆さん、NPO、企業、医療機関、市町等が連携してがん対策に取り組むことにより、がんに対する意識やがん検診受診率および検診精度の向上が見られ、がんの予防・早期発見が進んでいます。また、がんに対する医療体制や、がん患者とその家族に対する相談支援体制などを強化することにより、がん患者の療養生活の質が向上しています。

県民指標				
目標項目	23年度 現状値	24年度 目標値 実績値	25年度 目標値 実績値	27年度 目標値 実績値
75歳未満の人口10万人あたりのがんによる死亡者数(年齢調整後)	—	74.5人 (23年)	71.6人 (24年)	66.0人 以下 (26年)
	77.4人 (22年)	—	—	—
目標項目の説明				
【目標項目】 国が策定したがん対策推進基本計画の主目標の一つであり、がんによる75歳未満の死亡状況について、年齢構成の異なる地域間の死亡状況が比較できるように年齢構成を調整した県の人口10万人あたりの死亡者数				

活動指標					
基本事業	目標項目	24年度 目標値	24年度 実績値	25年度 目標値	27年度 目標値
12201 がん予防・早期発見の推進	がん検診受診率 (乳がん、子宮頸がん、大腸がん)	乳がん	—	乳がん	乳がん
		24.4%		28.0%	35.0%
		子宮頸がん		子宮頸がん	子宮頸がん
		28.8%		30.9%	35.0%
大腸がん	大腸がん	大腸がん	大腸がん		
24.2%	27.9%	35.0%			
		(23年度)		(24年度)	(26年度)

基本事業	目標項目	24年度 目標値	24年度 実績値	25年度 目標値	27年度 目標値
12202 がん治療・予後対策の推進	がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修修了者数	690人	—	810人	1,050人

進捗状況（現状と課題）

- ・ 三重県のがん対策についての取組を一層充実させることを目的として、「三重県がん対策戦略プラン第2次改訂」の策定を進めています。
- ・ 県民のがん検診受診率向上のため、全国の先進事例等を取り入れたがん予防・早期発見の取組を、四日市市など9市町において実施しています。また、がん検診と特定健康診査の同時実施などについて、NPO、市町と協議を進めています。
- ・ 地域における肝炎コーディネーターの養成に必要な研修カリキュラムの作成等を実施しています。
- ・ 地域がん登録の届出数は38,867件（平成25年1月末）、院内がん登録医療機関は14機関になっています。がん情報の収集、登録、集計等の精度を向上させるとともに、がん情報のデータを整理・分析して、有効ながん対策への活用につなげる必要があります。
- ・ 医療機関相互に診療情報（検査、画像等）を共有できる三重医療安心ネットワークに参加し、システム整備を行う病院に対し補助を行いました。
- ・ 緩和ケアの体制を充実させるため、がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修を4病院において実施して65名（累計622名）が修了しました。依然として緩和ケアに携わる人材が不足しているため、今後とも、三重県医師会や関係病院等と連携して研修参加を働きかけ、目標達成に向けた取組を進める必要があります。
- ・ 三重県がん相談支援センターでは、平成24年6月から毎月第1日曜日も相談日としました。平成24年4～12月までの相談件数は480件（前年同期比15.4%増）でした。

平成25年度の取組方向

健康福祉部

- ・ がん対策については、「三重県がん対策戦略プラン第2次改訂」に掲げるがん検診受診率向上のための取組や緩和ケアに関する研修などの取組をさまざまな主体の参画のもと、着実に実行するとともに、がん対策に関する条例の制定に取り組みます。
- ・ 全国の先進事例等を取り入れた、がん予防・早期発見に係る市町の取組に対する支援を引き続き実施するなど、がん検診受診率向上に向けた取組を進めます。また、肝炎の検診や医療について相談できるコーディネーターの養成を進めます。
- ・ 地域がん登録で得られたがん関連情報について分析を行い、総合的ながん対策への活用方法を検討するとともに、地域がん登録に関わる実務者の資質向上に取り組みます。
- ・ 三重医療安心ネットワークに参加する病院の増加に向けた取組を進めます。
- ・ 緩和ケアに関する医療体制充実のため、引き続き研修会への医師の受講参加を促進するとともに、看護師、薬剤師等の医療従事者にも受講の対象を拡大します。
- ・ 三重県がん相談支援センターにおいて、引き続き、県民からのがんに関する相談や取組の支援、情報提供等を行います。

主な事業

健康福祉部

●がん予防・早期発見事業【基本事業名：12201 がん予防・早期発見の推進】

(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3 予防費)

当初予算額：(24) 17,700千円 → (25) 13,506千円

事業概要：がんの予防・早期発見のため、検診による死亡率の減少効果が大きい乳がん、子宮頸がん、大腸がんについて重点的に検診受診率の向上を図るとともに、がん検診の精度向上に取り組みます。

また、全国の先進事例等を取り入れた市町の取組を支援するほか、県民、NPO、企業、医療機関、市町等との連携によるがん対策を推進するため、がん対策推進に関する条例の制定に取り組みます。さらに、肝がん予防のため、ウイルス性肝炎の早期発見・早期治療を推進します。

●がん医療基盤整備事業【基本事業名：12202 がん治療・予後対策の推進】

(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3 予防費)

当初予算額：(24) 184,028千円 → (25) 178,818千円

事業概要：切れ目のない医療連携体制の強化を進めるため、がん治療に携わる医療機関の施設、設備、人材等の充実に取り組みます。

また、県内のがんの罹患状況等の基礎データを把握し、科学的な根拠に基づくがん対策を進めるため、地域がん登録を推進します。そのほか、インターネット回線を用いて複数の医療機関にまたがる診療記録を共有する三重医療安心ネットワークの拡充に向けて取り組みます。

●がん療養生活向上事業【基本事業名：12202 がん治療・予後対策の推進】

(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3 予防費)

当初予算額：(24) 16,895千円 → (25) 15,168千円

事業概要：がん患者とその家族に対する相談支援・情報提供を図るため、三重県がん相談支援センターを運営するとともに、県内各地域の緩和ケアネットワーク等と連携し、緩和ケアに携わる医師、看護師、薬剤師等に対する研修会を開催します。